

常任委員会代表質問通告・内容一覧表

質問順	質問委員	通告の標題・内容
1	総務文教 常任委員長 畑 久雄	<p>◎ 鹿追高等学校への進学にかかる今後の対策について</p> <p>令和2年度の鹿追高校への進学者は、定員80人のところ28人であった。</p> <p>うち町内中学校卒業者は21人(40%)で、1クラス減になるなど、過去に例のない厳しい結果となった。</p> <p>今年度の進学状況を踏まえ、今後の教育について。</p> <p>(1) 地元の中学校から鹿追高校へ進学してもらうために、昨年度はどのような取組を行ってきたか。</p> <p>(2) 令和2年度の鹿追高校進学者の結果分析・検証は。</p> <p>(3) 令和3年度の鹿追高校への進学者を増やすための具体的な行動計画は。</p> <p>(4) 町・教育委員会・議会・PTA・住民等による鹿追高校存続のための対策会議を設置し、対応する必要があるのでは。</p>

一般質問通告・内容一覧表

質問順	質問議員	通告の標題・内容
1	清水浩徳	<p>◎ 笹川地区の交通安全対策について</p> <p>現在、笹川地区の国道沿いに建設されている自衛隊官舎への入居が、令和3年度から始まる予定である。</p> <p>大型車の往来が多い国道沿いの通学や、官舎付近で遊ぶ子供が増えると予測されることから、現状の交通安全対策では不十分と考える。</p> <p>特に北8線から北10線の国道沿いにおける交通安全対策についてどのように考えるか。</p> <p>◎ デジタル防災無線システムの導入について</p> <p>町の防災無線はアナログ方式で、行政連絡や災害時の緊急連絡等に活用されているが、「防災ラジオの放送前後に信号音が流れる、屋外スピーカーの音が聞き取りにくい、または騒音と感じる」等の問題がある。</p> <p>防災無線は災害時は勿論、日常生活や産業活動においても大きな役割を果たしていることから、第7期鹿追町総合計画ではデジタル化と全戸の戸別受信について整備を検討すると示されている。</p> <p>デジタル方式への移行時期をいつと考えているか。</p>

質問順	質問議員	通告の標題・内容
2	狩野正雄	<p>◎ 危険木処理の対応について</p> <p>倒木や伸びた枝葉等でのトラブルが発生している。 重大事故は発生していないが、今後いろいろなケースを想定して対応していく必要があると考える。</p> <p>(1) 倒木などの危険性があると判断した時の所有者への対応及び行政措置は。</p> <p>(2) 危険木と判断する基準はあるか。</p> <p>(3) 隣接地にまで伸びた枝や、危険木除去の相談・要請を受け付ける窓口は。</p> <p>(4) 町が管理する街路樹の剪定や芯止めについて、どのような基準を設けているか。</p>
3	台蔵征一	<p>◎ 後継者対策での鹿迫農業の第三者継承とコロナに伴う労働力の確保は</p> <p>町の農業は、農場の大型化等により販売高が上がる一方、後継者不足や高齢化で農家戸数は減少している。</p> <p>農地は規模拡大を図る担い手へ集積されるため、新規就農者の農地確保は難しい中、後継者問題等に不安を持つ人もおり、第三者継承を含めた対応策を考える時期にきている。</p> <p>また、新型コロナウイルスの影響で過密を避けられる地方部への関心が高まっており、「地方回帰」を促す政策が必要と言われている。</p> <p>人材確保のためには労働条件の整った場所と、安心して暮らせる環境づくりが大切と考える。</p> <p>(1) 農業の第三者継承を含めた新規就農・担い手対策の検討状況は。</p> <p>(2) 新型コロナウイルスの影響による移動制限に伴い、労働対策の現状はどうなっているか。また、今後の方向性は。</p>

質問順	質問議員	通告の標題・内容
4	山口優子	<p>◎ 情報発信と防災行政無線のあり方について</p> <p>昨今の自然災害や新型コロナウイルス感染症対策の状況等により、情報発信の重要性が再認識されている。</p> <p>現在、町の情報発信は防災行政無線・広報しかおい・新聞折込チラシ・ホームページ・フェイスブックが主なものである。</p> <p>全町民が町からの行政情報を得られる仕組みの整備について。</p> <p>(1) 広報しかおい及び新聞折込の世帯カバー率は。</p> <p>(2) 防災行政無線の戸別受信機の設置状況は。</p> <p>(3) 防災行政無線は、気象条件によっては聞き取りにくく、外出時には聞き逃してしまう。</p> <p>また、聞こえづらい、聴覚過敏、睡眠を妨げられたくない、内容を再確認したい等の方のために、メールやSNS、アプリ等の文字情報でも配信しては。</p> <p>(4) 定時放送の他に臨時放送が行われているが、臨時放送の基準は。</p> <p>(5) 防災行政無線をデジタル方式に更新するため、2019年度に基本設計を委託したが、その後の計画は。</p>